

みやぎの畜産人づくり支援事業補助金交付申請書

文 書 番 号
年 月 日

宮城県知事 殿

所 在 地
団 体 名
代表者氏名

令和 年度において、下記のとおりみやぎの畜産人づくり支援事業を実施したいので、補助金等交付規則第3条第1項の規定により、みやぎの畜産人づくり支援事業補助金 円を交付されるよう関係書類を添えて申請します。

記

1 事業の目的

2 事業の内容

3 経費の区分

区 分	総事業費 (A) + (B)	負担区分		備考
		県費 (A)	その他 (B)	
1. 担い手育成支援	円	円	円	
2. 研修生による地域支援	円	円	円	
3. お試し就農支援	円	円	円	
4. 事務費	円	円	円	
合 計	円	円	円	

4 事業完了（予定）年月日 年 月 日

添付書類

- 1 事業実施計画書（別紙様式第2号）及び研修実施計画申請書（別紙様式第2号別添）
- 2 事業収支予算書（別紙様式第3号）
- 3 暴力団排除に関する誓約書（別紙様式第11号）
- 4 県税に未納がないことを証する書類（納税証明書（税目：全ての県税））
- 5 第2第3号お試し就農支援及び第4号事務費において、補助対象設備を導入する場合には、見積書（2者以上からの見積もりを取ることにし、適正な価格で整備できるように取り組むこと。ただし、

整備しようとする設備等の取扱いが特定の者に限定されるときは、1 者からの見積もりで構わない。) 及び仕様書 (カタログの写し等)

6 その他知事が必要と認める書類

別紙様式第2号（第5第3項、第9第3項関係）

みやぎの畜産人づくり支援事業 事業実施計画（実績）書

1 事業実施主体の概要

名称・代表者氏名	
所在地	
連絡先	担当者役職・氏名： TEL： FAX： E-mail：

2 研修機関の概要

機関名		
住所		
連絡先		
前年実績 (令和 年 月～ 令和 年 月)	研修内容	
	研修受講者数	

3 事業内容及び事業費

区分	事業内容 (機械等 の種類・ 内容)	総事業費 (A) + (B)	負担区分		完了予定(完了) 年月日	備考
			県費 (A)	その他 (B)		
1. 担い手 育成支援		円	円	円	円	
2. 研修生 による地域 支援		円	円	円	円	
3. お試し 就農支援		円	円	円	円	
4. 事務費		円	円	円	円	
合計		円	円	円	円	

4 お試し就農支援及び事務費により導入する機械装置等の種類・内容並びに事業費

種類・内容	規格、能力等	事業費 (円)	負担区分		導入予定(完了)年月日	備考
			県費補助金 (円)	その他 (円)		
合計						

※ 本欄に記載できる機械装置等は、交付要綱第1第2項第4号に定める補助対象設備に限る。

5 お試し就農支援により導入する補助対象設備（機械装置等及び修繕物件）並びに事務費により導入する機械装置等の利用計画（実績）

種類・内容	導入目的	利用期間・頻度 ※	備考

※頻度は単位期間あたりの回数が分かるように記載すること。

添付書類

- 1 担い手育成支援について、別表1に定める補助対象経費の内訳が分かる書類
- 2 研修生による地域支援について、別表1に定める補助対象経費の内訳が分かる書類
- 3 お試し就農支援について、別表1に定める補助対象経費の内訳が分かる書類
- 4 事務費について、別表1に定める補助対象経費の内訳が分かる書類
- 5 お試し就農支援及び事務費のうち、機械装置等の導入を行う場合には、見積書及びカタログ等仕様の分かる書類
- 6 その他知事が必要と認める書類

別紙様式第2号別添

みやぎの畜産人づくり支援事業 研修実施計画申請書

文書番号
年 月 日

宮城県知事 殿

所在地
団体名
代表者氏名

令和 年度において、下記のとおりみやぎの畜産人づくり支援事業にかかる研修を実施したいので、研修計画が承認されるよう関係書類を添えて申請します。

記

1 事業実施主体の概要

2 研修の内容

研修実施計画の通り

3 研修終了（予定）年月日 年 月 日

添付書類

- 1 研修申請書（要領別紙様式第1号）の写し
- 2 事業実施主体において研修生の雇用が可能であると認める書類
- 3 研修実施計画（要領別紙様式第2号）

別紙様式第3号（第5第3項、第9第3項関係）

みやぎの畜産人づくり支援事業 収支予算書（又は精算書）

1 収入の部

（単位：円）

区 分	予算額	決算額	比較増減		摘要
			増	減	
県補助金	円	円	円	円	
その他	円	円	円	円	
合 計	円	円	円	円	

2 支出の部

（単位：円）

区 分	予算額	決算額	比較増減		摘要
			増	減	
1. 担い手育成支援	円	円	円	円	
2. 研修生による地域支援	円	円	円	円	
3. お試し就農支援	円	円	円	円	
4. 事務費	円	円	円	円	
合 計	円	円	円	円	

みやぎの畜産人づくり支援事業の消費税及び地方消費税仕入控除税額報告書

文 書 番 号
年 月 日

宮城県知事 殿

所 在 地
団 体 名
代表者氏名

年 月 日付け宮城県（畜）指令第 号でみやぎの畜産人づくり支援事業補助金の
交付決定の通知のありました補助事業について、みやぎの畜産人づくり支援事業交付要綱第9第2項の規
定により、下記のとおり報告します。

記

- | | | | |
|---|---------------------------------------|---|---|
| 1 | 補助金の額の確定額
(年 月 日付け 第 号による額の確定通知額) | 金 | 円 |
| 2 | 補助金の額の確定時に減額した消費税及び地方消費税仕入控除税額 | 金 | 円 |
| 3 | 消費税及び地方消費税の申告により確定した消費税及び地方消費税仕入控除税額 | 金 | 円 |
| 4 | 補助金返還相当額（3－2） | 金 | 円 |

- （注） 1 別紙として、集計表を添付すること。
2 その他参考となる書類

みやぎの畜産人づくり支援事業 交付決定前着手届

文 書 番 号
年 月 日

宮城県知事 殿

所 在 地
団 体 名
代表者氏名

みやぎの畜産人づくり支援事業実施計画に基づく下記事業について、次の条件を了承の上、補助金交付決定前に着手したいので届け出ます。

- 1 交付決定を受けるまでの期間内に、天災地変の事由によって実施した事業に損失を生じた場合、これらの損失は、事業実施主体が負担すること。
- 2 交付決定を受けた補助金額が交付申請額又は交付申請予定額に達しない場合においても、異議がないこと。
- 3 当該事業については、着手から補助金交付決定を受ける期間内においては、計画変更は行わないこと。

記

事業区分	総事業費 (A) + (B)	負担区分		事業開始 予定年月日	理 由
		県費 (A)	その他 (B)		
1. 担い手育成 支援	円	円	円		
2. 研修生によ る地域支援	円	円	円		
3. お試し就農 支援	円	円	円		
4. 事務費	円	円	円		
合計	円	円	円		

みやぎの畜産人づくり支援事業補助金変更交付申請書

文 書 番 号
年 月 日

宮城県知事 殿

所 在 地
団 体 名
代表者氏名

令和 年 月 日付け宮城県（畜）指令第 号で交付決定の通知のあったみやぎの畜産人づくり支援事業について、下記のとおり事業の内容（経費の配分）を変更したいので、承認されるよう関係書類を添えて申請します。

記

1 変更の理由

2 変更計画の内容及び経費の区分

区 分	総事業費 (A) + (B)	負担区分		備考
		県費 (A)	その他 (B)	
1. 担い手育成支援	円	円	円	
2. 研修生による地域支援	円	円	円	
3. お試し就農支援	円	円	円	
4. 事務費	円	円	円	
合 計	円	円	円	

添付書類

- 1 変更後の事業実施計画書（別紙様式第2号）及び研修実施計画申請書（別紙様式第2号別添）
- 2 変更後の事業収支予算書（別紙様式第3号）
- 3 その他知事が必要と認める書類

（注）

関係書類は、事業計画書に準じて作成し、補助金の交付決定通知のあった事業の内容及び経費の配分と、変更しようとする事業の内容及び経費の配分とを比較対照できるよう2段書き（変更前を上段に括弧書き）にすること。

みやぎの畜産人づくり支援事業 遅延届出書

文 書 番 号
年 月 日

宮城県知事 殿

所 在 地
団 体 名
代表者氏名

令和 年 月 日付け宮城県（畜）指令第 号で交付決定（令和 年 月 日付け宮城県（畜）指令第 号で変更交付決定）の通知のあったみやぎの畜産人づくり支援事業について、下記のとおり遂行が困難となったため、届け出ます。

記

1 補助事業の遂行が困難となった理由

みやぎの畜産人づくり支援事業 中止（廃止）承認申請書

文 書 番 号
年 月 日

宮城県知事 殿

所 在 地
団 体 名
代表者氏名

令和 年 月 日付け宮城県（畜）指令第 号で交付決定の通知のあったみやぎの畜産人づくり支援事業について、下記のとおり事業を中止（廃止）したいので承認されるよう関係書類を添えて申請します。

記

1 中止（廃止）の理由

2 中止（廃止）内容

区 分	総事業費 (A) + (B)	負担区分		備考
		県費 (A)	その他 (B)	
1. 担い手育成支援	円	円	円	
2. 研修生による地域支援	円	円	円	
3. お試し就農支援	円	円	円	
4. 事務費	円	円	円	
合 計	円	円	円	

3 中止期間（廃止の場合）

4 今後の見通しと対策

添付書類

- 1 （中止の場合）中止後の事業計画書（別紙様式第2号及び別紙様式第2号別添研修実施計画申請書）
- 2 （中止の場合）中止後の事業収支予算書（別紙様式第3号）
- 3 その他知事が必要と認める書類

（注）関係書類は、事業計画書に準じて作成し、補助金の交付決定通知のあった事業の内容及び経費の配分と、変更しようとする事業の内容及び経費の配分とを比較対照できるよう2段書き（変更前を上段に括弧書き）にすること。

みやぎの畜産人づくり支援事業 実績報告書

文書番号
年 月 日

宮城県知事 殿

所在地
団体名
代表者氏名

令和 年 月 日付け宮城県 指令第 号で交付決定（、 年 月 日付け宮城県 指令第 号で変更交付決定）の通知のあったみやぎの畜産人づくり支援事業について、別添のとおり実施したので、補助金等交付規則第12条の規定により関係書類を添えて報告します。
（なお、あわせて精算額 円の交付を請求します。）

記

1 事業の目的

2 事業の内容及び補助事業に要した経費の配分

区 分	総事業費 (A) + (B)	負担区分		備考
		県費 (A)	その他 (B)	
1. 担い手育成支援	円	円	円	
2. 研修生による地域支援	円	円	円	
3. お試し就農支援	円	円	円	
4. 事務費	円	円	円	
合 計	円	円	円	

（注）交付申請時の計画と比較できるように実績値を二段書きにし、計画値を括弧書きで上段に記載すること

3 事業開始及び完了年月日

令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

4 振込先金融機関名等

〇〇〇〇銀行〇〇支店 〇〇預金 口座番号 〇〇〇〇〇〇〇〇
口座名義人 〇〇〇〇〇〇〇

5 添付書類

添付書類

- (1) 事業実施計画（実績）書（別紙様式第2号）
- (2) 事業収支精算書（別紙様式第3号）
- (3) 売買契約書等
- (4) 本事業を利用し預託管理施設の運営を行った場合には実施状況及び対価の徴収額が分かる書類（別紙様式第9号別紙1）
- (5) 本事業を利用し研修生による地域支援を実施した場合は地域支援実施状況及び対価の徴収額が分かる書類（別紙様式第9号別紙2）
- (6) 消費税及び地方消費税仕入控除税額報告書（別紙様式第4号）。ただし実績報告時に消費税仕入控除税額が確定していない場合は確定後速やかに知事へ報告するものとする。
- (7) その他知事が必要と認める書類

担い手育成支援に係る預託管理施設運営実施実績書

事業実施主体名：_____

1 預託管理施設運営実績 及び 預託料等徴収実績

利用農家名	預託期間	管理内容	畜種	頭数	徴収額（円）	備考
		哺乳・分娩・育成・ その他				
		哺乳・分娩・育成・ その他				
		哺乳・分娩・育成・ その他				
		哺乳・分娩・育成・ その他				
			合計			円

2 預託管理経費実績

（1）管理経費

区分	金額（円）
人件費	
飼料費	
診療衛生費	
家畜運搬費	
光熱水費	
燃料費	
消耗品費	
その他管理経費	
小計①	

(2) 時間外勤務手当相当額

職員名	金額 (円)
小計②	

3 補助対象経費算定

項目	金額 (円)
管理経費 (①)	
時間外勤務手当相当額 (②)	
補助対象経費総額 (①+②)	
預託料等徴収額 (③)	
補助対象経費算定額 (①+②) - ③	

※補助対象経費算定額＝補助対象経費総額－預託料等徴収額

4 添付書類

- (1) 領収書又は入金確認書類
- (2) 補助対象経費の積算根拠資料
- (3) その他知事が必要と認める書類

研修生による地域支援実施実績書

事業実施主体名：_____

1 地域支援実施状況

実施年月日	支援先 (受益者)	支援内容	従事研修生 氏名	作業時間 (時間)	備考 (随行者名等)

支援内容記載例：

家畜飼養管理、搾乳作業支援、分娩補助、哺乳管理、粗飼料収穫調整作業、堆肥散布作業、その他具体的に記載

2 受益者負担金等徴収実績

実施年月日	支援先（受益者）	支援内容	徴収額（円）
		徴収額合計②	円

3 地域支援の取組に要した経費（実績）

区分	金額（円）
人件費	
旅費	
光熱水費	
燃料費	
消耗品費	
その他管理経費	
小計①	

4 地域支援経費及び補助対象経費算定

項目	金額（円）
地域支援に係る補助対象経費総額（①）	
受益者から徴収した対価収入（②）	
補助対象経費算定額（①-②）	

※補助対象経費算定額＝補助対象経費総額－受益者から徴収した対価収入

5 添付書類

- （１）領収書又は入金確認書類
- （２）地域支援活動の実施状況が確認できる書類
- （３）補助対象経費の積算根拠資料
- （４）その他知事が必要と認める書類

みやぎの畜産人づくり支援事業 就業状況報告書

文 書 番 号
年 月 日

宮城県知事 殿

所 在 地
団 体 名
代表者氏名

令和 年度においてみやぎの畜産人づくり支援事業で研修を行った研修生の実業状況について、交付要綱第13の規定により関係書類を添えて報告します。

記

1 事業実施主体の概要

名称・代表者氏名	
所在地	
区分	☐ 市町村 ☐ 農業協同組合 ☐ 畜産関係団体 ☐ その他（ ）
連絡先	担当者役職・氏名： TEL： FAX： E-mail：

2 就業状況

研修生氏名	研修期間	畜産業関連業務への就業の有無	就業先名	業務内容
	年 月 ～年 月			
	年 月 ～年 月			
	年 月 ～年 月			
	年 月 ～年 月			

※就業している場合は、実施要領に定める就業状況確認書など、研修生の就業状況がわかる書類を添付

みやぎの畜産人づくり支援事業 運用状況報告書

文 書 番 号
年 月 日

宮城県知事 殿

所 在 地
団 体 名
代表者氏名

令和 年度においてみやぎの畜産人づくり支援事業により、導入した機械及び器具等の運用状況について、交付要綱第15の規定により関係書類を添えて報告します。

記

1 お試し就農支援及び事務費により導入した機械装置等の種類・内容並びに事業費

種類・内容	規格、 能力等	事業費 (円)	負担区分		導入完了年月 日	備考
			県費 補助金 (円)	その他 (円)		
合計						

※取得価格10万円以上の対象設備のみ記載すること

2 お試し就農支援により導入する補助対象設備（機械装置等及び修繕物件）並びに事務費により導入する機械装置等の利用実績

種類・内容	導入目的	利用期間・頻度	事業実施計画書（別紙様式第2号）に記載の利用頻度に対する達成状況 ※
			%
			%
			%
			%
			%

※達成状況は事業実施計画において記載した回数を100%とし、実績回数の割合%で示すこと。

3 改善計画（2の達成状況が70%未満の場合のみ）

（1）未達成の要因、解決すべき課題等

（2）計画達成に向けた具体的行動

注：改善計画は、上記内容が含まれていれば、任意様式でよい。

誓約書

私は、下記1及び2のいずれにも該当せず、将来においても該当しないことを誓約します。

この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

また、貴職において必要と判断した場合に、役員等の名簿を速やかに提出すること及び当該名簿を警察に提供することについて同意します。

記

1 補助事業者として不適当な者

- (1) 暴力団（暴力団排除条例（平成22年宮城県条例第67号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員等（同条例第2条第4号に規定する暴力団員等をいう。以下同じ。）であるとき。
- (2) 事業者（暴力団排除条例（平成22年宮城県条例第67号）第2条第7号に規定する事業者をいう。以下同じ。）の役員等（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、当該団体に対し業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者と同等以上の支配力を有するものと認められる者を含む。以下同じ。）が自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用するなどしているとき。
- (3) 事業者の役員等が、暴力団又は暴力団員等に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき。
- (4) 事業者の役員等が、暴力団又は暴力団員等であることを知りながらこれを不当に利用するなどしているとき。
- (5) 事業者の役員等が、暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有しているとき。

2 補助事業者の相手方として不適当な行為をする者

- (1) 暴力的な要求行為を行う者
- (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為を行う者
- (3) 取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為を行う者
- (4) 偽計又は威力を用いて補助事業を担当する県職員等の業務を妨害する行為を行う者
- (5) その他前各号に準ずる行為を行う者

宮城県知事 村井 嘉浩 殿

令和 年 月 日

住所（又は所在地）

氏名（又は法人名及び代表者名）

印

みやぎの畜産人づくり支援事業補助金概算払請求書

文書番号
年 月 日

宮城県知事 殿

所在地
団体名
代表者氏名

令和 年 月 日付け宮城県 指令第 号で交付決定通知のあったみやぎの畜産人づくり支援事業
について、下記により金 円を概算払によって交付されたく請求します。

記

1 請求内訳

(1) 交付決定額	金	円
(2) 前回までの受領額	金	円
(3) 今回請求額	金	円
(4) 残額	金	円

2 概算払請求理由（事業の進捗状況等を簡潔に記入すること）

振込先

- | | | |
|---|---------------------|--------------|
| 1 | 口座：〇〇銀行〇〇支店 普通・当座 | 口座番号△△△△△△△△ |
| 2 | 口座名義人：□□□□□（ヨミガナ： ） | |
| 3 | 概算払（請求）理由： | |